

乾燥炉や冷却装置・空調室の熱漏洩を軽減し CO2削減に貢献。

●コンセプト

搬送装置により連続的に乾燥（加熱）や冷却を行う装置は処理物（ワーク）の通過開口から装置内の空気が漏洩する事が大きなエネルギーロスとなります。

乾燥炉については山形炉など高低差を用いた漏洩防止方法がありますが、建屋が低い場合には採用が困難でした。

間欠搬送の場合は従来の引戸式や開き戸式の自動扉が採用されてきましたが、連続搬送には採用が困難とされてきました。

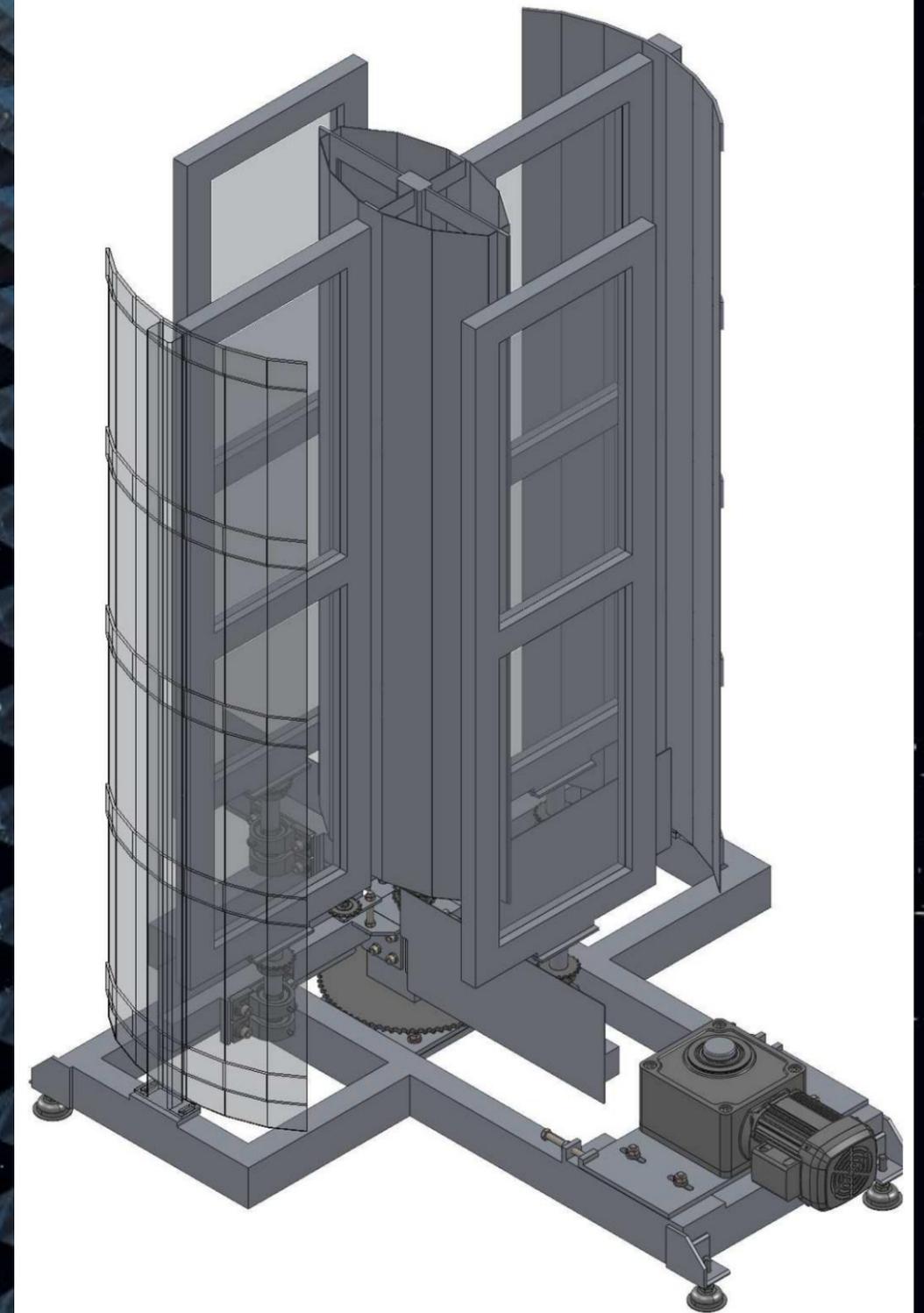
弊社独自の回転同期追従機構を用いた自動回転扉を採用頂く事により、処理物通過開口からの熱（冷気）の漏洩を大幅に軽減する事が可能になります。

●構造・利点

扉の位置に合わせて扉の角度が同期する弊社独自の機構（特許取得済）により、処理物（ワーク）通過開口部は常に1枚以上の扉で遮蔽されている状態になります。その為、熱漏洩が大幅に軽減されCO2削減に貢献します

●用途

乾燥炉、冷却装置、空調室など



お問い合わせ先はこちら

株式会社ヲサメ工業

本社営業部 〒236-0002
神奈川県横浜市金沢区鳥浜町15-13
TEL 045-776-6411 FAX 045-774-4851
大阪支店 〒530-0001
大阪市北区梅田1-11-4-1200
TEL 06-6341-3101 FAX 06-6341-3725

インターネットの情報もご覧ください

<http://www.osame.co.jp>

●カタログの内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。 ●カタログの写真や色は印刷により若干異なる場合があります。

同期追従式自動回転扉

Syhchro Tracking Automatic Rotary door

(特許第7121894号)

株式会社ヲサメ工業